

富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

『Try & Learn』&学習発表会

副校長 武内 伸輔

11月も終わりに近付き、ようやく初冬らしい気候になってきました。学校の樹木も色付いてきました。11月20日(水)に6年生が学習発表会の会場準備を行い、翌21日(木)から発表を意識した各学年の取組が本格的に始まりました。

今年度は、昨年度まであった奇数学年が音楽、偶数学年が劇という形式から、各学年がこれまで学んできたことを様々な方法で発表する形式に変更しました。さらに、今回の学習発表会では、いすみ学級が単独で和太鼓の演奏を行います。多くの保護者の方にいすみ学級の迫力ある演奏をご覧いただきたいと思います。



各学年から提出された台本には、今年度は、せりふが書かれていない部分が多く、代わりに「この部分は子供たちが自分たちで考えます」と記載されています。どのような内容の発表になるのか、私も楽しみにして

います。

今年度、富谷小学校では、生活科やシブヤ未来科(探究の時間)を中心に自ら課題に気付き、解決方法を考え、活動する子供の育成を目指して取り組んでいます。先日、シブヤ未来科の授業を見て指導をしてくださった先生は、「Try&Learn」の大切さを話されました。本校が目指す子供を育てるためには、子供も教師も初めてのことに挑戦するときに「始める前にゴールと方法を考える」→「実行する」→「結果を分析してゴールと方法を再構成する」→「再実行する」を繰り返すことが必要で、「結果を分析してゴールと方法を再構成する」が「Learn」であり、「解決方法を考え、活動する子供」の育成につながると考えます。

学習発表会という大きな行事で、子供たちは自分たちで分かりやすい伝え方を考え、発表するという経験をしています。子供たち同士でこれまでの学習を振り返り、相談しながら「今日のせりふでは伝わらない。原因は説明が長いから。明日は短いせりふに変える」や「今日は昨日考えた動きがぴったりで成功した」といったことを考え、一日一日と台本を完成させています。そして、子供一人一人が「やり遂げた」という満足感を感じられるよう、教員は伴走し、新しい学習発表会をつくっています。

学校評価アンケートのお願い

回答期間 12月2日(月)~13日(金)

学校公開や行事での様子とあわせて、ホームページ、学校だより、学校経営方針などもご覧になり、アンケートにご回答ください。本校への思いや願いをお聞かせいただき、今後の指導や次年度の教育計画の立案に生かしていきます。

このアンケートは、保護者・学校
関係者の皆様にお願いしています。

子供たちを交通事故から守るためのお願い

先日、保護者の皆様には、「子供の交通事故防止に向けて」というお便りを Home & School(ホーム アンド スクール)にて配信しましたが、ご家庭で、登下校時や放課後における道路の歩き方や横断の仕方、自転車の乗り方等について、改めてご確認ください。

また、保護者の皆様や地域の皆様には、ご自身のお子さん限らず、地域の中で子供たちの様子を見守り、必要に応じてお声かけいただけだと大変ありがとうございます。どうぞよろしくお願ひいたします。